

あたとだより

2022.10月

No.5

「熱海土木事務所 技術発表会」を開催しました。



技術発表会とは
静岡県交通基盤部では、切迫する巨大地震、激甚化する風水害、施設の老朽化、扱い手の課題を踏まえ、公共事業の調査・計画段階から工事・維持管理にいたるまで、知恵を絞って日々業務に取り組み続けています。
そこで、自らの業務を通して身に付けた知識や経験を、現場サイドから広く発信する力、技術研鑽を図るため、毎年度、本事務所技術発表会を開催しています。発表する職員に、チームワークとわかりやすい資料を作成する技術力を鍛える場にもなっています。
なお、この技術発表会で優勝した発表者は、11月に開催される予定の交通基盤部技術として出場します。

プログラム

会場は自由に入退室できます。一部の発表のみ聴講することも可能です。

時間	内容
13:20	開会、挨拶 ※発表（発表15分、質疑応答5分）
13:30	1 未来に続くダムの日常管理 ～ダム管理の手引き更新より～ 伊東支所 班長 萩原智
13:50	2 今日からできる調査と測量のDX ～3次元点群データの活用方法～ 企画検査課 主査 芹澤啓
14:10	3 長浜海浜公園の整備 ～過去・未来、目指すみなとみらい～ 工事課 技師 銀味航平
14:30	4 のように検討し、頓挫したか ～電柱移転に伴う修費事業～ 都市計画課 主査 早川哲也
14:50	休憩
15:00	5 現場最前線 ～落ち残り土砂との闘い～ 伊豆山地区復興支援課 主任 中川尊央
15:20	6 命を守れ！ ～国道135号 通行規制の記録～ 維持調査課 技師 秋山航輔
15:40	7 【特別発表】東京2020大会の輸送計画 企画検査課 班長 白井幸雄
16:00	休憩（審査）
16:10	審査結果発表、講評
	閉会

熱海土木事務所では、日頃の業務を通して身に付けた知識や経験を、現場サイドから広く発信するため、また、職員の技術研鑽を図るため、毎年、技術発表会を開催しています。本年度は、令和4年9月28日に開催し、所内6課から7人が発表を行いました。厳正なる審査の結果、維持調査課が発表した「命を守れ！～国道135号通行規制の記録」が最優秀賞を受賞しました。今後も、審査員からいただいた講評の言葉を参考に、日々の業務に取り組んでいきます。

発表内容、発表者	
1	未来に続くダムの日常管理 ～ダム管理の手引き更新より～ 伊東支所 班長 荻原智
2	今日からできる調査と測量のDX ～3次元点群データの活用方法～ 企画検査課 主査 芹澤啓
3	長浜海浜公園の整備 ～過去・未来、目指すみなとみらい～ 工事課 技師 鏡味航平
4	どのように検討し、頓挫したか ～電柱移転に伴う修景事業～ 都市計画課 主査 早川哲也
5	現場最前線 ～落ち残り土砂との闘い～ 伊豆山地区復興支援課 主任 中川尊央
6	命を守れ！ ～国道135号 通行規制の記録～ 維持調査課 技師 秋山航輔
7	【特別発表】東京2020大会静岡会場の輸送計画 ～輸送とは川下産業である～ 企画検査課 班長 白井幸雄



発表者と審査員による記念撮影